

浄土に眠るメッセージ

～無量光院跡の塼には一つ一つ思いが込められています～



平泉を掘る

発掘最前線 179

— 無量光院跡の整備 —

令和元年度の整備は①塼の設置、②池北側の護岸・池底・平場整備、③本堂跡の階段設置を行いました。無量光院跡本堂前には、レンガ状の焼きものである塼が敷かれてました。発掘成果に基づきレプリカを作成し、裏側には町内の小学校4年生～中学校3年生が書いたメッセージを貼り設置しました。

本年度も4月25日から11月まで、照井土地改良区のご協力を得て、池の水張りをを行い12世紀当時の庭園を再現しています。この機会にぜひご覧ください。



右/【写真1】
復元された塼(北東から)

発掘調査では40×40サイズの大き
さで、色はグレー・茶・赤茶色で
した。同じ大きさ・色のレプリカ
を作成し、392枚設置しました。



左/【写真2】
修復された池北側の岸(東から)

写真中央の芝生部分が修復さ
れた池北側の岸。岸の形は発掘
調査の成果を参考にしました。

右/【写真3】
本堂跡の階段(南東から)

本堂跡の土台である基壇は90
センチ程の高さがあるので、訪れた
人が楽に昇り降りできるよう、
階段を6カ所設置しました。

